

兵庫県立舞子高等学校 平成30年度学校評価報告書

評価項目 (Plan・Do)	学校自己評価 (Check1)	学校関係者評価 (Check2)												
<p>【校訓】 誠実 健全 親愛 勤勉 自他ともに誠実である。心身ともに健全である。互いを親愛で結ぶ。常に勤勉である</p> <p>【教育目標】 「誠実 健全 親愛 勤勉」の校訓のもと、人格の陶冶をはかり、知・徳・体の調和のとれた、みずみずしい感性を備えたこころ豊かな人間を育成する。</p> <p>【教育方針】 「勉強」「部活動」「行事」の3つに挑戦する生徒を育成し、次代を創る人づくりを目指す。「学習習慣の定着」「自走集団」「進路実現」などを柱とする3年間の学びと成長のストーリーを教職員と生徒が共有し、一丸となって教育活動に励む。</p> <p>【めざす生徒像・学校像】 (中期目標から) ・めざす生徒像 「自ら考え、行動する自立できる人間」 ・めざす学校像 「地域に根ざした、信頼される学校」</p> <p>【5つの柱】 (中期目標から) 1 特色あるカリキュラムの充実 2 自己実現を目指した進路指導の充実 3 学力向上を目指した学習指導の充実 4 内面的理解に基づく生徒指導の充実 5 教職員の資質向上</p>	<p>実践目標 「改革の5つの柱」に基づく16項目を設定。29年度より、いじめ対策の項目を追加した。</p> <p>アンケート実施 (平成30年12月、教職員・生徒・保護者にアンケートを実施) ・無記名方式 ・数値選択方式 (4 と思う、3 ややと思う、2 あまりそう思わない、1 そう思わない、0 わからない) ※「0」でないデータを評価のデータとして扱う ・教職員、生徒、保護者それぞれの平均値を算出後100点に換算 (平均値×25) し、評価点とする ・三者の評価点の平均 ((教職員評価+生徒評価+保護者評価)÷3) を算出し、三方向評価点とする</p> <p>評価基準</p> <table border="1"> <tr> <td>評価A (達成できた)</td> <td>…80点以上</td> <td>(90点以上はA+、90点未満はA-)</td> </tr> <tr> <td>評価B (ほぼ達成できた)</td> <td>…60点以上 80点未満</td> <td>(70点以上はB+、70点未満はB-)</td> </tr> <tr> <td>評価C (あまり達成できなかった)</td> <td>…40点以上 60点未満</td> <td>(50点以上はC+、50点未満はC-)</td> </tr> <tr> <td>評価D (達成できなかった)</td> <td>…40点未満</td> <td>(30点以上はD+、30点未満はD-)</td> </tr> </table> <p>アンケート回収 <12月> 教職員 (集計数 62名) 対象・・・校長、教頭、教諭、養護教諭 生徒 (集計数 811名) 内訳・・・1年 275名、2年 268名、3年 268名 保護者 (集計数 672名) 内訳・・・1年 216名、2年 264名、3年 192名</p>	評価A (達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)	評価B (ほぼ達成できた)	…60点以上 80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)	評価C (あまり達成できなかった)	…40点以上 60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)	評価D (達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)	<p>【総合的な学校評価】 総合評価 B+ (75)</p> <p>今年度の5つの重点目標に対する自己評価は、「学校の特色化の推進」(B+)、「自己実現を目指した進路指導の充実」(B+)、「学力向上を目指す学習指導の充実」(A-)、「内面理解に基づく生徒指導の充実」(B+)、「教職員の資質・能力の向上」(B+)、いじめ対策(B+)で、総合評価 B+であり、2年前に比べて約5点アップし、すべての項目がB+以上になり、総合評価もB-からB+になった。特に、「学力向上を目指す学習指導の充実」、「内面理解に基づく生徒指導の充実」、「教職員の資質・能力の向上」が向上していることが、生徒募集に好影響を与えている要因であろう。</p> <p>本校の特徴は、環境防災科の存在だけではない。それは積極的に生徒とかわらろうとする「生徒ファースト」の姿勢と実践であり、毎年PDCAを確実に回している点は素晴らしい。その結果、普通科、環境防災科ともに、地域住民、行政、保護者や中学校から支持を得ている。管理職のご努力に敬意を表するとともに、今後も、教職員をはじめとする皆さんの頑張りを期待する。</p>
評価A (達成できた)	…80点以上	(90点以上はA+、90点未満はA-)												
評価B (ほぼ達成できた)	…60点以上 80点未満	(70点以上はB+、70点未満はB-)												
評価C (あまり達成できなかった)	…40点以上 60点未満	(50点以上はC+、50点未満はC-)												
評価D (達成できなかった)	…40点未満	(30点以上はD+、30点未満はD-)												

重点目標	実践目標	アンケート質問文			評価点 【上から30年度(29年度)(28年度)(27年度)】				達成状況 【30年度】		次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	三方向	実践目標	重点目標		
学校の特色化の推進	1 地域に開かれた学校をめざして、学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域や保護者と連携した教育活動を行う	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域や保護者と連携した教育活動を行っている	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	学が丘コンサートや震災メモリアル行事など地域と密着した教育活動が積極的に行われている	91 (92) (92) (93)	76 (76) (81) (83)	79 (82) (85) (84)	82 (83) (86) (87)	A-	B+	【総務部】 ホームページやブログでの情報発信を通して、保護者の方や地域の方に、本校の取り組みへの関心を高めてもらえるよう、魅力あるコンテンツの発信を進める。特色ある授業や学校行事、部活動など日々の活動をブログで小まめに発信できるよう、各部署からの直接的な発信ができるような体制を整える。学校行事に生徒が主体的に取り組むことができるよう、学年と各部署との連携を強める。 【環境防災科】 学が丘コンサートの内容が生徒や保護者にはよく理解されていない。メモリアル行事は保護者への周知・案内が不十分だった。以上2点が、教職員評価と、生徒・保護者評価が離れた要因だと思う。学校評価の時期がメモリアル行事の前なので1年生徒と保護者は特に答えづらいと思う。改善策としてはPTA役員と連携して保護者・地域へのPRを増やす、行事で生徒が活躍する様子をHPに掲載し年間を通して見られるようにするなど。 【教務部・教育課程委員会】 進路実現を図るうえで、科目の配置や選択科目の設定が、概ね適切な編成であるという評価であった。今後も、生徒の進路希望をもとに教育課程委員会で、適切な科目の配置や選択科目の設定を検討していく。 【生徒指導部】 舞子祭を早めに準備する。業務をいかに分担するか。	【自己評価】 …… 適切である 【改善の方策】 …… 適切である 【来年度に向けての意見・提案等】 ・防災を中心に熱心に取り組んでおり、舞子高校の「ウリ」が明確になっている。これを中核として学校全体に拡げようとしたらどうか。 ・今も小・中学校に出前授業や防災訓練への協力等、たくさん参加されてうれしい。普通科の生徒も交流できる行事や活動も考えて無理のない程度で行って欲しい。地域の文化祭に出品(美術作品)や吹奏楽演奏などの交流とかはいかがか。
	2 生徒の実態にあった教育課程を編成し、個性の伸長と進路希望の実現を図る	新教育課程の趣旨を踏まえ、生徒の実態や進路希望に合った教育課程を編成している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	科目の配置や選択科目の設定に満足している	76 (75) (74) (77)	70 (68) (69) (71)	72 (74) (74) (74)	73 (72) (73) (74)				
	3 学校行事に生徒を主体的に参加させ、成就感を体感させる	様々な学校行事に生徒を主体的に参加させ、成就感を体感させる	学校行事に自主的、積極的に参加し、やがいがいを感じている	お子様は学校行事に積極的に参加している	85 (81) (78) (81)	70 (69) (70) (69)	84 (82) (83) (81)	80 (78) (77) (77)				
	4 学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットをわかりやすいものにし、情報発信を充実させる	学校ホームページ、メルマガ、各種パンフレットはわかりやすく、保護者・中学生・地域への情報発信が充実している	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	ホームページや学校の情報が載った各種印刷物は読みやすく、学校のことがよくわかる	78 (80) (76) (80)	66 (63) (64) (66)	70 (71) (71) (72)	71 (71) (70) (73)				

重点目標	実践目標	アンケート質問文			評価点				達成状況		次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等																																																																																																																																																												
		教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	三方向	実践目標	重点目標																																																																																																																																																														
自己実現を目指した進路指導の充実	5 各学年・時期に応じた進路指導の実践	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	各学年・時期に応じた進路指導が行われている	84 (79) (81) (82)	72 (72) (73) (74)	73 (75) (75) (75)	76 (75) (77) (77)	B+	B+	【進路指導部】 各学年・時期に応じた進路指導を継続して行う。センター入試最終年・共通テスト初年度が近づき、入試改革も具体的になってきているため、進路情報の収集・発信をよりの確に行う。生徒自身が積極的に進路実現に取り組めるよう、目標の設定、具体的対策への取り組みを支援する。保護者からの評価が下がっている理由について保護者向けの情報発信が不足しているのかを確認していきたい。 【第1学年】 各クラス、生徒の面談を積極的に実施している。スタディサポートは活用されていない。廃止にはどうかと思う。 【第2学年】 日常的に個々に応じた面談を行っているが他の業務もあり十分な時間が取れないことがある。学年団と副担任も連携したサポート体制を作っていきたい。 【第3学年】 夏季休業以降も個々に応じて随時面談を行ってきた。進路指導部にも協力を得つつサポート体制を充実させてきた。	【自己評価】 …… 適切である 【改善の方策】 …… 適切である 【来年度に向けての意見・提案等】 ・授業改善、家庭学習等の各種の取組に敬意を表します。ただ、その成果がなかなか出にくいのが残念である。今後の工夫を期待します。																																																																																																																																																												
	6 年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制を充実させる（スタディサポートの活用など）	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談を行い、サポート体制が充実している（スタディサポートの活用など）	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	年度当初、夏季休業中の面談に加え、個々に応じた面談が行われ、学習や進路面で生徒を支援する体制が充実している	82 (79) (77) (81)	71 (71) (71) (71)	72 (71) (72) (72)	75 (74) (73) (75)					B+	B+ 75 (74) (75) (76)																																																																																																																																																										
学力向上を目指す学習指導の充実	7 自宅学習時間の向上を図る 【質問文】 1日にどの程度自宅学習をしていますか。最も近い時間を平日・休日それぞれ1つずつ選んでください。 (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選択肢</th> <th colspan="6">平日</th> <th colspan="6">休日</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほとんどしない</td> <td>91</td><td>75</td><td>44</td><td>45</td><td>39</td><td>68</td> <td>75</td><td>68</td><td>40</td><td>39</td><td>34</td><td>65</td> </tr> <tr> <td>30分程度</td> <td>74</td><td>83</td><td>52</td><td>51</td><td>32</td><td>23</td> <td>55</td><td>69</td><td>25</td><td>21</td><td>27</td><td>19</td> </tr> <tr> <td>1時間程度</td> <td>75</td><td>81</td><td>89</td><td>89</td><td>61</td><td>62</td> <td>70</td><td>66</td><td>64</td><td>58</td><td>45</td><td>39</td> </tr> <tr> <td>1時間30分程度</td> <td>21</td><td>21</td><td>36</td><td>35</td><td>28</td><td>28</td> <td>25</td><td>23</td><td>32</td><td>39</td><td>16</td><td>16</td> </tr> <tr> <td>2時間程度</td> <td>15</td><td>11</td><td>44</td><td>40</td><td>75</td><td>29</td> <td>26</td><td>31</td><td>67</td><td>64</td><td>61</td><td>47</td> </tr> <tr> <td>3時間程度</td> <td>1</td><td>1</td><td>9</td><td>11</td><td>25</td><td>26</td> <td>21</td><td>10</td><td>31</td><td>32</td><td>52</td><td>25</td> </tr> <tr> <td>4時間程度</td> <td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>5</td><td>13</td> <td>4</td><td>3</td><td>11</td><td>13</td><td>15</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>5時間程度</td> <td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>4</td><td>8</td> <td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>12</td><td>14</td> </tr> <tr> <td>6時間以上</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>11</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>7</td><td>29</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>278</td><td>272</td><td>274</td><td>271</td><td>269</td><td>268</td> <td>278</td><td>273</td><td>247</td><td>271</td><td>269</td><td>268</td> </tr> </tbody> </table>										選択肢	平日						休日						1年		2年		3年		1年		2年		3年		ほとんどしない	91	75	44	45	39	68	75	68	40	39	34	65	30分程度	74	83	52	51	32	23	55	69	25	21	27	19	1時間程度	75	81	89	89	61	62	70	66	64	58	45	39	1時間30分程度	21	21	36	35	28	28	25	23	32	39	16	16	2時間程度	15	11	44	40	75	29	26	31	67	64	61	47	3時間程度	1	1	9	11	25	26	21	10	31	32	52	25	4時間程度	1	0	0	0	5	13	4	3	11	13	15	14	5時間程度	0	1	0	0	4	8	2	3	4	4	12	14	6時間以上	0	0	0	0	0	11	0	0	0	1	7	29	計	278	272	274	271	269	268	278	273	247	271	269	268	【第1学年】 模試の振り返り、定期考査の振り返りなど、今後にむけて指導されている。中学校からの遅れがある生徒のサポート、さらに向上させる生徒への指導など、すべてにおいて対応できるとはいえない。 【第2学年】 進路実現に向け各自、自己分析を行わせ課題を認識させる。課題解決に必要な学習を計画的に行う姿勢を身につけられるよう指導する。必要であれば補習等でサポートしていく。 【第3学年】 模試の振り返りや定期考査の振り返りなど行っている。また、個々にあった学習の仕方や学び方など面談を通じて指導を行っている。 【学力向上委員会】 昨年と同様教職員と生徒の評価にひらきがある。すべての科目において分かりやすいと生徒が判断するために、今年度始めた授業オリエンテーションの定着をはかり、観点別の目標を示し、生徒自身が理解できたか、できていないかを客観的に見られるようにしていきたい。委員会から提案しているルーブリックの使用は限定的な状況であったが、これも客観的理解に利用出来るようにしていきたい。学力の3要素に関する生徒へのアンケートを実施し、学力を向上するために、欠けているもの、良さとなるものを洗い出した。各教科でこれを活用し、目標の推進につなげられたらと考えている。 【第1学年】 現在は、朝学習に取り組んでいる。しかし、やらされるのではなく自分の進路実現に向けて計画をたてて取り組めるように継続的に指導する。 【第2学年】 明確な目標設定を行い、それに向けた計画を立てさせる。こまめに振り返りを行い学習を日常的なものとする。家庭学習のサポートとして補習、補講や個別指導を行う。 【第3学年】	【自己評価】 …… 適切である 【改善の方策】 …… 適切である 【来年度に向けての意見・提案等】 ・きめ細かい指導が、本校の「ウリ」のひとつになっている。今後も頑張りたい。 ・引き続き地道な対応をお願いします。 ・アンケートでも「わからない」と答える生徒が多い。これらの生徒には、どこでつまづいたかさかのぼってわかるまで下げて、まずは理解させていくのはどうか。 ・授業が続くときに、課題を出し、「調べる」、「復習する」等が必要になるような授業の工夫があっても良いのではないかと。 ・全体的に高校に入ることが目的とした生徒が多く、学校生活にゆるい生活態度で過ごす生徒もいる。これを打破するためには、具体的な将来目標を掲げ、それに向かって突き進む生徒をより多くつくることである。その空気が他の生徒に波及して本来の望むべき形がつかれると思う。
	選択肢	平日						休日																																																																																																																																																																
1年		2年		3年		1年		2年		3年																																																																																																																																																														
ほとんどしない	91	75	44	45	39	68	75	68	40	39	34	65																																																																																																																																																												
30分程度	74	83	52	51	32	23	55	69	25	21	27	19																																																																																																																																																												
1時間程度	75	81	89	89	61	62	70	66	64	58	45	39																																																																																																																																																												
1時間30分程度	21	21	36	35	28	28	25	23	32	39	16	16																																																																																																																																																												
2時間程度	15	11	44	40	75	29	26	31	67	64	61	47																																																																																																																																																												
3時間程度	1	1	9	11	25	26	21	10	31	32	52	25																																																																																																																																																												
4時間程度	1	0	0	0	5	13	4	3	11	13	15	14																																																																																																																																																												
5時間程度	0	1	0	0	4	8	2	3	4	4	12	14																																																																																																																																																												
6時間以上	0	0	0	0	0	11	0	0	0	1	7	29																																																																																																																																																												
計	278	272	274	271	269	268	278	273	247	271	269	268																																																																																																																																																												
8 授業の理解度の向上を図る 【質問文】 授業についての印象に最も近いものを次のうちから1つ選んでください。 (左列7月、右列12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th colspan="2">1年</th> <th colspan="2">2年</th> <th colspan="2">3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業は理解できており、今のところ不安はない</td> <td>11</td><td>26</td><td>15</td><td>13</td><td>25</td><td>70</td> </tr> <tr> <td>授業は理解できているが、少し不安である</td> <td>69</td><td>62</td><td>54</td><td>69</td><td>79</td><td>66</td> </tr> <tr> <td>授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う</td> <td>107</td><td>92</td><td>111</td><td>102</td><td>92</td><td>80</td> </tr> <tr> <td>授業に少しわからないところがあり、不安である</td> <td>75</td><td>76</td><td>71</td><td>70</td><td>57</td><td>37</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、非常に不安である</td> <td>9</td><td>13</td><td>18</td><td>13</td><td>9</td><td>5</td> </tr> <tr> <td>授業についていけず、あきらめかけている</td> <td>7</td><td>3</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>278</td><td>272</td><td>274</td><td>271</td><td>269</td><td>266</td> </tr> </tbody> </table>										選択肢	1年		2年		3年		授業は理解できており、今のところ不安はない	11	26	15	13	25	70	授業は理解できているが、少し不安である	69	62	54	69	79	66	授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	107	92	111	102	92	80	授業に少しわからないところがあり、不安である	75	76	71	70	57	37	授業についていけず、非常に不安である	9	13	18	13	9	5	授業についていけず、あきらめかけている	7	3	5	4	7	8	計	278	272	274	271	269	266																																																																																																						
選択肢	1年		2年		3年																																																																																																																																																																			
授業は理解できており、今のところ不安はない	11	26	15	13	25	70																																																																																																																																																																		
授業は理解できているが、少し不安である	69	62	54	69	79	66																																																																																																																																																																		
授業は少しわからないところもあるが、頑張ればついていけると思う	107	92	111	102	92	80																																																																																																																																																																		
授業に少しわからないところがあり、不安である	75	76	71	70	57	37																																																																																																																																																																		
授業についていけず、非常に不安である	9	13	18	13	9	5																																																																																																																																																																		
授業についていけず、あきらめかけている	7	3	5	4	7	8																																																																																																																																																																		
計	278	272	274	271	269	266																																																																																																																																																																		
9 学習の仕方、学び方の指導を充実させる	学習の仕方、学び方の指導を充実させている	学習の仕方、学び方の指導に満足している	学習の仕方、学び方の指導が充実していると感じる	74 (71) (73) (72)	65 (60) (62) (64)	67 (68) (67) (67)	69 (66) (67) (68)	B-	B+	70 (68) (69) (69)																																																																																																																																																														
10 分かる授業、意欲を高める授業の実施に努める	分かる授業、意欲を高める授業を実施している	分かる授業、意欲を高める授業が行われている	分かる授業、意欲を高める授業が多いと感じる	75 (72) (76)	63 (59) (60)	64 (66) (65)	67 (66) (67)																																																																																																																																																																	

						(77)	(61)	(65)	(68)			長期休業期間や平日の早朝など補習、補講、個別指導などを希望を募り行っている。また、受験に向けての面接練習等もあわせて行って来た。
	11	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を推進する	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導を行っている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	補習、補講、個別指導など学習習慣の定着に向けた継続的な指導が行われている	80 (79) (79) (76)	71 (70) (70) (70)	70 (71) (68) (69)	74 (73) (72) (71)	B+		

重点目標	実践目標	アンケート質問文								達成状況	次年度に向けた改善の方策	自己評価は適切であるか 改善の方策は適切であるか 来年度に向けての意見・提案等	
		教職員	生徒	保護者	評価点				実践目標				重点目標
					教職員	生徒	保護者	三方向					
内面理解に基づく生徒指導の充実	12	携帯電話・スマートフォンの使用マナーの向上を図る	携帯電話・スマートフォンの使用マナーの指導は十分にできている	携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守ろうと思う	お子様は携帯電話・スマートフォンの使用マナーを守っている	83 (76) (74) (57)	86 (87) (84) (82)	76 (76) (77) (77)	82 (80) (79) (72)	A-	<p>【生徒指導部】 徐々に、授業中に使用する違反が増えている。担任や学年でなく、学校全体の組織的に指導する方策を考える。</p> <p>【教育相談委員会】 ・迅速かつ的確な生徒情報の収集 ・他部署（学年や生徒指導部）との連携の強化・各生徒に応じた適切な指導の実践 ・キャンパスカウンセラーに気軽に相談できる雰囲気作り ・何か起きてからカウンセラーにつなぐ状況があり、保護者には活動内容が伝わりにくいため、保護者向けの講演会などを3年に1回くらい設けても良いかもしれない。</p> <p>【生徒指導部】 全校風紀検査によって、学年間の差がないように、学年だけに任せず、専門部を含めた学校全体で指導する体制を維持する。</p> <p>【生徒指導部】 8：40 予鈴で、校門を通過しなければならないが、一部の生徒の遅刻が常態化している。自転車、歩行者として、電車バスの乗車時について、よいとは言えず、根気強い指導が必要である。</p>	<p>【自己評価】 …… 適切である</p> <p>【改善の方策】 …… 適切である</p> <p>【来年度に向けての意見・提案等】 ・スマートフォンの使用において依存にならず、時間の有効活用を考えさせる。生徒のみではなく保護者にも考えてもらい家庭でしっかり指導、注意、促しをしてもらう。これは大学受験の際に効果が出るなど重要性を伝える。</p>	
	13	日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通して日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）を充実させる	日頃から生徒の状況把握に努め、声かけや会話を通して日常的な教育相談活動（カウンセリングマインド）が充実している	学校生活における悩みを相談できる教職員がいる	保護者として学校に悩みを相談しやすい雰囲気がある	80 (73) (79) (75)	67 (62) (57) (61)	67 (65) (66) (67)	71 (67) (67) (68)	B+			
	14	制服着用ルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみを心がける	制服着用ルールや頭髪等の指導は十分にできている	制服着用ルールを守り、清楚な身だしなみを心がけている	お子様は制服着用ルールを守り、頭髪等においても清楚な身だしなみをしている	90 (86) (84) (72)	86 (88) (87) (87)	89 (90) (89) (88)	88 (88) (87) (82)	A-			
	15	通学時のマナーの向上を図る	通学時のマナーの指導は十分にできている	通学時において、徒歩・自転車・バスなどのマナーに気を付けている	お子様はバス通学や自転車通学等において、マナーを守っている	80 (76) (73) (65)	87 (89) (88) (89)	90 (90) (90) (89)	86 (85) (84) (81)	A-			
教職員の資質・能力の向上	16	公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善を図る	公開授業・研究授業を通し、感想や助言を相互に行うことにより、授業改善ができています	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる	公開授業・研究授業が実施されており、分かる授業、意欲を高める授業となるよう授業改善が図られていると感じる	75 (71) (74) (74)	67 (61) (62) (64)	71 (72) (71) (70)	71 (68) (69) (70)	B+	<p>【管理職】初任者対象の研修を月1回計11回実施した。大学新入試に向けた授業改善の研修を5月いち早く行い授業改善に努めた。公開授業は年2回実施。全先生方の授業を年2回以上計画的に観て感想などをフィードバックした。多聞東中学校との授業研究会では、多くの本校教員と多聞東中学校教員が行き来し、学びへと繋がる有意義な授業見学会となった。先生方が実施したり、情報収集したりしたアクティブラーニングの授業やルーブリック評価などをデータベース化し、あらゆる教科で授業改善が身近にできるようにした。</p>	<p>【自己評価】 …… 適切である</p> <p>【改善の方策】 …… 適切である</p> <p>【来年度に向けての意見・提案等】 ・中学校の授業研究会は、すばらしい取組である。</p>	
いじめ対策	17	いじめ防止基本対策を実行する	いじめ防止のための取組が十分にできた	いじめ防止のための取組が十分だと感じる	いじめ防止のための取組が十分だと感じる	86 (83) (-) (-)	72 (71) (-) (-)	72 (73) (-) (-)	77 (76) (-) (-)	B+	<p>【いじめ対策委員会】 生徒が書きやすいように、いじめアンケートの書式を工夫すること。特定の教師がつかんだ見過ごされがちな小さいと思われる情報を個人で処理せず、いじめ対応チームで情報を共有し、職員会議で全体で報告しあい、対策を考えていくこと。該当生徒の担任や学年に負担が偏らないような業務改善が必要である。</p>	<p>【自己評価】 …… 適切である</p> <p>【改善の方策】 …… 適切である</p>	